

このキーボードを生み出すまでに、
私たちはゲーミングデバイスの現場で12年間
泥臭く挑戦を続けてきました。

「なぜFLYDIGIは、いつも常識を打ち破ろうとするのか？」
その答えは、**FS68**を手にした瞬間に実感していただけるはずです。

磁気スイッチ（ラピットトリガー）が抱える「速いけれど、不安定」
という業界のジレンマ。

私たちはこの課題を解決するため、独自開発の
****マルチホールセンサー軸構造****を確立しました。
従来の底面シングルホール検知を革新し、複数ホールセンサー
によるリアルタイム校正を実現。
軸心を挟む対称レイアウトにより、信号精度を劇的に飛躍させました。

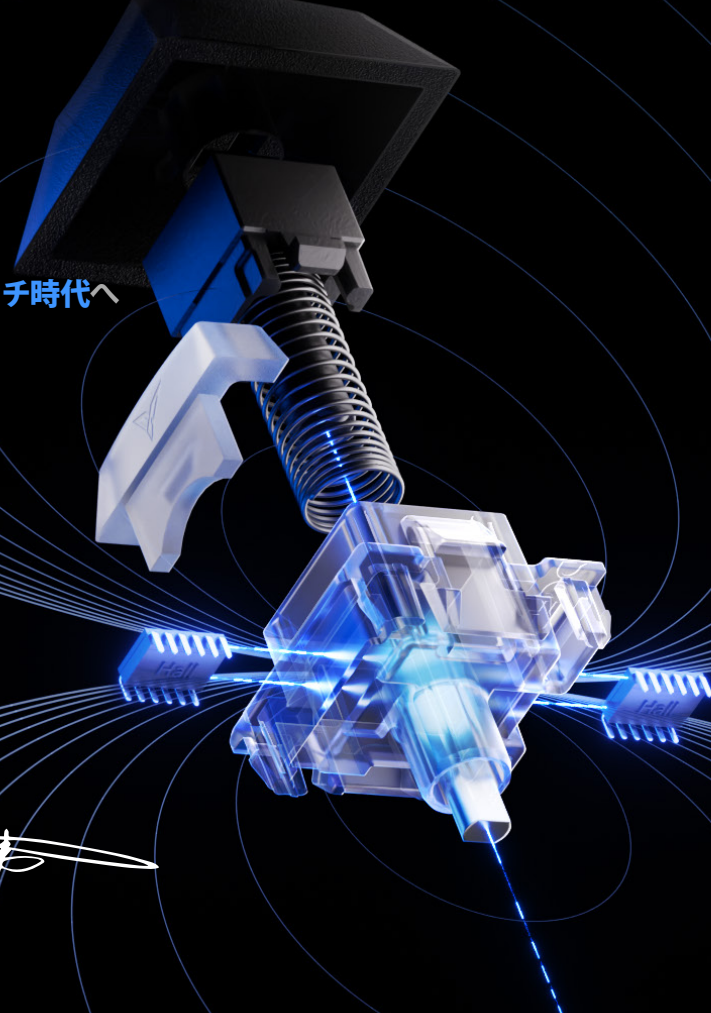
さらに、独自技術の****Pre-RT（予測リリース技術）****を搭載。
従来のRTよりも一瞬早く動きを捉え、ミリ秒単位で先手を打つことが
可能になります。

このキーボードから、ゲーミングの常識が変わる。
「速さ」とは、RTを超えて**ストップを1秒早く**すること。
「安定」とは、誤入力を削ぎ落とし、**狙った1発を確実に撃ち抜く**こと。

マルチホールセンサー軸構造キーボード FLYDIGI FS68

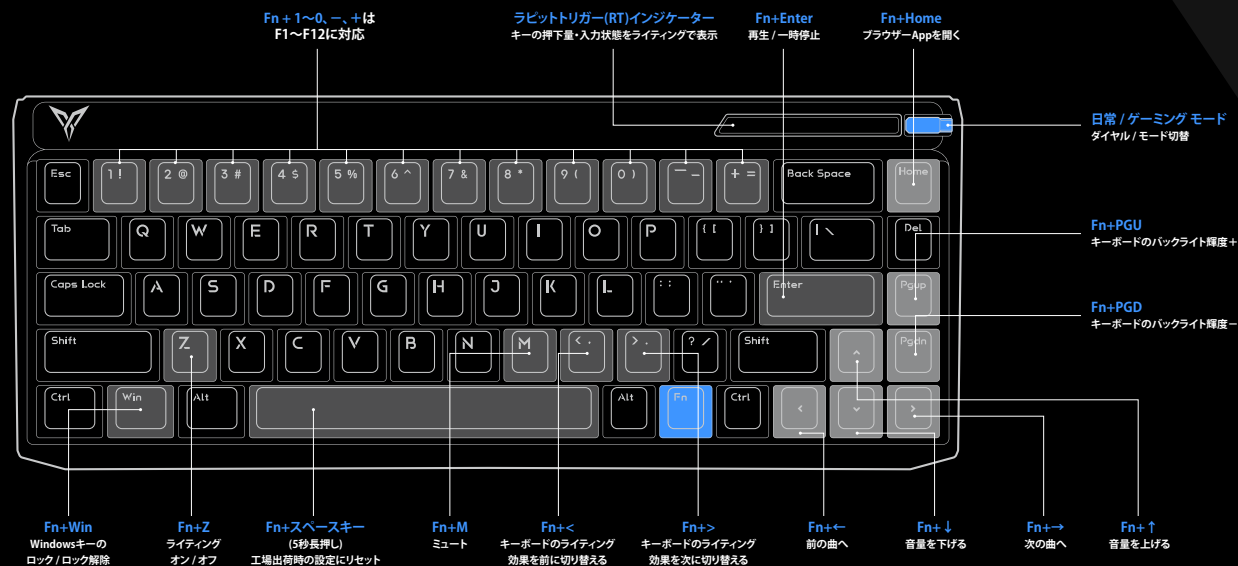
さあ、私たちと一緒に**マルチホール磁気スイッチ時代へ**
自己ベストを超えろ
勝利をつかめ

———— プロダクトディレクター



クイックスタートガイド

Fnショートカットキー・機能説明



接続方法

キーボードとパソコンを付属のUSBケーブルで接続すると、使用できます。
※接続および電源供給を安定させるため、パソコンのUSB3.0ポートと付属のUSBケーブルの使用を推奨します。

FLYDIGI Space Station APP & Web版ドライバー

FLYDIGI Space Station アプリ：以下の公式HPからダウンロードできます。

<https://www.flydigi.com/>

Web版ドライバー：キーボードのFn+Homeキーを短く押すか、以下のURLにアクセスしてください。

<https://keyboard.flydigi.com/>

モード切替

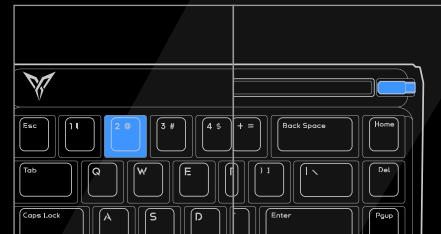
ダイヤルを押すと、モードを切り替えられます。
初期設定では2種類のモードが用意されています。
ソフトウェアを使用すると、最大4種類のモードをカスタマイズできます。
モードを切り替えると、数字キー「1」「2」が点灯し、選択中のモードを確認できます。

モード1：スタンダードモード

幅広いゲームや、タイピング・チャットなどの日常的な使用に適しています。

モード2：競技モード

FPSや音楽ゲームなど、素早く正確な操作が求められる競技シーンに適しています。



操作ガイド

※リンク先は中国語のページです。



FLYDIGI
公式HP

